令和8年度　事 業 実 施 報 告 書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名（個別メニュー）	砂防防災講演会	事業経緯	継　続	実施体制	実行委員会	担当所属	富山支所
事業名（大項目）	災害に対する安全・安心推進事業	分類名（中項目）	防災意識醸成活動支援事業			事業区分	講座、セミナー、育成

1. 事業目的

近年、全国各地で甚大な土砂災害が発生している一方、県民の防災意識は必ずしも高くない傾向がある。激甚化する土砂災害に備え、県民の防災意識を一層高め、砂防事業を中心とした「県土の強靱化」への取り組みを市民レベルで支える啓発活動の実践として、また、活動を通して砂防に造詣の深い人材の育成を目指すことを目的に開催する。

2. 事業実施体制

主 催：砂防防災講演会実行委員会
（一社）斜面防災対策技術協会富山支部、NPO法人富山県防災士会、
（一社）北陸地域づくり協会、立山山麓防災・安全対策協議会、
NPO法人富山県砂防ボランティア協会、立山・神通砂防ボランティア協会、
立山砂防女性サロンの会
共 催：高岡市
協 賛：富山県治水砂防協会、（一社）富山県建設業協会高岡支部、
（一社）富山県測量設計業協会、富山県立山カルデラ砂防博物館
後 援：国土交通省立山砂防事務所・黒部河川事務所、富山県土木部防災課

3. 事業実施概要

◆防災講演会in高岡市

日 時：令和8年10月17日（土） 13:30～15:50
場 所：高岡市ふくおか総合文化センターUホール
プログラム：
- ▸ 基調講演「土砂災害に関する防災教育」
  今井 一之（(一財)砂防フロンティア整備推進機構 理事長）
- ▸ 活動報告1「新たな防災気象情報について」
  村井 雅浩（富山地方気象台 調査官）
- ▸ 活動報告2「高岡市からの報告」
  河 明博（高岡市都市創造部土木維持課 河川・港湾係長）
- ▸ 防災に関するパネル展示等

参加者：約200名

4. 事業実施による効果（評価・貢献度等）

近年は想定を越える規模の自然災害が頻発しており、我々は「いつ、どこで起きるかわからない災害」に備える必要がある。本事業は、土砂災害に関する現状や災害から身を守るための知識や避難行動、また被災地の現状や復興状況、防災に関する様々な情報を提供し、市民の「学ぶ場」としている。

令和6年1月1日に発生した能登半島地震や9月の豪雨により多数の斜面崩壊や土石流等が発生し、各地で多数の土砂災害が頻発した。こうした地震や豪雨等により全国各地で頻発する現状を踏まえ、過去に土砂災害との闘いの歴史を持つ富山県民ゆえに、土砂災害の危険性を再認識し心新たに防災意識を高める必要がある。

これまで富山県内を巡回してきた本講演会の効果に加え、身近に土砂災害が発生したことで県民の関心は高まっており、今後も継続して土砂災害に対する防災意識の高揚を図ることで、安全・安心な地域づくりにつながることが大いに期待できる。



基調講演



活動報告





パネル展示